

きらり 綾部人

このコーナーでは、綾部を中心に様々な方面で活躍している「きらりと輝く」魅力あふれる人々をご紹介します。



やましろ むつこ
黒谷和紙職人 山城 睦子 さん (黒谷町)

紙漉きはてっぺんが見えないからおもしろい

小気味よい水音とともに、凛とした佇まいで簀笥を振る黒谷和紙職人・山城睦子さん(49)。出身は黒谷町。幼い頃から、母や祖母の紙漉き姿を見ながら育つも、苦勞を知るがゆえに「自分は絶対、紙漉きはしたくない!」と思ってきたという。しかし、結婚して故郷を離れ、子育てもひと段落し再就職を考えたとき、頭に浮かんだのは母や祖母の姿と紙漉きへの思いだった。「黒谷から出てみると、あらためて和紙の魅力を感じて、自然と紙漉きへ思いが湧いてきたんです」と話す山城さん。30代半ばで和紙職人を志した。職人としては遅咲きのように感じるが、実は母親も同じ年の頃、紙漉きを始めたそうだ。脈々と受け継がれる

「黒谷和紙の温もりや風合いを、ぜひ手に取って感じてほしい」と言う山城さん

DNA が、彼女を黒谷へ回帰させたのかも知れない。それから13年。女性ならではの柔らかな感性で、様々な和紙を漉いてきた。

現在は、黒谷和紙協同組合の専務理事を務め、組合の雑務から観光客へのガイドも務める多忙な日々を送る。「紙を漉く時間がなかなか取れないのが、今一番のストレスです」と笑う。「紙漉きはこれで完成という境地に、なかなかたどり着かない。だから面白いし、自分との闘いでもあります。今も日々勉強です」と語る横顔に職人の心意気を感じた。



↑この4月発売の新作、綾部市の鳥「イカル」をデザインした名刺入れ。他にも、綾部にちなんだ「生糸」、「楮(こうぞ)」柄もある(各2,592円)
←黒谷和紙では予約をすればハガキ漉き体験ができる(体験料700円、5名様〜、問い合わせ:黒谷和紙協同組合0773-44-0213)

第2回 入会者紹介 キャンペーン 開催中!!

同封の「会員紹介はがき」にて皆様のお知り合いに「あやべ特別市民制度」をご紹介します!

ご紹介いただいた方が、平成28年7月31日までに入会されますと、入会成立特典として、ご紹介者であるあなた様に謝礼品(御菓子司 菊屋の「バラの花咲く」)をお送りさせていただきます。
※お手数ですがご本人同意のうえ、ご紹介ください。



「バラの花咲く」和三盆糖を使用した、綾部バラ園のバラを表現した干菓子9コ入り

「あやべ特別市民制度」ホームページ好評配信中!
<http://www.ayabefan.com/>



- ブログ〜いつも心に綾部の空を〜
- ニュースレターバックナンバー
- 産品情報
- 特別市民の掲示板
- 動画配信
「旬をお届け! 撮れたてあやべ」

綾部の日々の情報を随時更新しています。



メルマガ登録 QRコード

あやべ特別市民

ニュースレター

平成28年5月20日



クローバーの仲間である「ストロベリーキャンドル」が広場一面に花を咲かせる5月初旬の綾部ふれあい牧場。澄みきった青空に映える可憐な赤いじゅうたんは、訪れる人々を魅了します。

いよいよ本格始動した「あやべ特別市民制度」では、今年度も毎月の「ふるさと情報」や年3回の「特産品」発送などを通じて、綾部の魅力を全国へ発信してまいります。引き続き28年度会員を募集しておりますので、ぜひお知り合いの方々へご紹介ください(入会者紹介キャンペーンの詳細は裏面)。ご親戚・ご友人などへの贈り物にも好評です。皆様のご入会を心よりお待ちしております。

綾部ふれあい牧場(綾部市館町)

あやバス:西坂線「下位田」バス停下車 徒歩20分 詳しくは、「あやバス」で検索

綾部市秘書広報課 〒623-8501 京都府綾部市若竹町8-1
TEL 0773-42-3280 (代表) 内線 212 TEL 0773-42-4204 (直通)
FAX 0773-42-4905 e-mail: hisyokoho@city.ayabe.lg.jp

ニュースレター 発行:綾部市 企画・編集:綾部市観光協会
綾部市観光協会 TEL0773-42-9550



綾部の旬が盛りだくさん! 「あやべ特別市民」ホームページ
<http://www.ayabefan.com/>

綾部市公式 Facebook ページ
皆様からの「いいね!」をお待ちしています。

綾部 バラ会

綾部の魅力度アップへの功勞で「2015 永井奨励賞」を受賞！

昨年、開園 5 周年を迎えた綾部バラ園。今月は、今や綾部でも人気の観光スポットとなったバラ園をボランティアで支える「綾部バラ会」の皆様のご活動とともに、市民手作りの綾部バラ園の魅力をご紹介します。

500 人の市民ボランティアが造園に参加

綾部市制施行 60 周年記念事業として、ゲンゼ博物苑内に完成した「綾部バラ園」。2010 年 5 月、造園のために編成された「市民バラ園整備実行委員会」は①市民参加の手作りによる「バラ園」として、市民協賛のバラ 500 本、企業・団体協賛のバラ 500 本、合計 1000 本を植栽し、トンネル、アーチ、スタンドなどを配し、市民の憩いの場となる魅力溢れるバラ園とし、市の新たな観光スポットとする②花壇は、日本で初めて世界連邦都市宣言をした証である世界連邦マークやゲンゼの社章をモチーフにデザインし、中央には平和の使徒と呼ばれる市ゆかりの「アンネのバラ」を移植し、平和都市・綾部にふさわしいバラ園とする一を構想に掲げ、整備がスタートしました。1 個 40 kg・1200 個にも及ぶ花壇の石並べ、土と堆肥入れ、バラの植え付け等の造園整備作業には、延べ 500 人の市民がボランティアで参加。多くの市民が汗を流して築き上げた市民のバラ園は、公募により「綾部バラ園」と名付けられ、同年 10 月に開園を迎えました。

春、秋のバラまつり期間を中心に、市内外から多くの来園者が訪れる

毎年 4 月に行われるボランティア総会には、会員が一堂に会し、情報共有と親睦を深める

できる人が、できる時に、できる分だけ

開園のミッションを果たした「市民バラ園整備実行委員会」は 2011 年 3 月発展的に解散。その後の管理運営をしていくため、実行委員会役員が主体となりボランティア会員を募り、同年 4 月に「綾部バラ会」を発足しました。現在では 180 人のボランティア会員が登録されています。

基本的な活動は、3 月中旬～11 月下旬の週 1 ペースで除草や花ガラ摘み、消毒などの管理作業、8 月と 2 月には夏・冬の剪定教室を開催しスキルアップ研修を行うほか、毎年 1 回先進地視察を実施するなど、ボランティアのモチベーション維持と向上に努めながら、バラ園の維持管理を行っています。また定例作業以外でも、会員各々が自分のペースで自由に開園時間内にバラの手入れをしています。

綾部バラ会の合言葉は「できる人が、できる時に、できる分だけ」。報酬はありませんが、「綾部バラ園を自分たちの力で守り育てていく充実感と達成感を皆で共有できることが何よりの喜び」と、皆さん笑顔で活動しています。

平成 27 年度「綾部市永井奨励賞」を受賞！

綾部市永井産業振興基金の永井賞顕彰事業は、平成 19 年からスタートした市の地域産業である農林漁業、商工、観光の振興・発展に多大な貢献、または将来性のある取り組みを行っていると思われる団体・企業・個人を表彰する制度です。その永井賞の 27 年度「永井奨励賞」を綾部バラ会が受賞。「バラ園を開園後、ただ園を整備するだけでなく、市民のバラ園としての綾部バラ園にこだわり、自発的かつ能動的に活動を展開し、市民の憩いの場としてバラ園の活性化に寄与している。また、年に 2 回バラまつりを開催し、賑わいを創出するなど、綾部市の観光振興に対する目的と実績が高く評価された」ことが選考理由となりました。

春のバラまつり開催

園内には 120 種類 1,200 本のバラが植栽されています。開花時期は春と秋で、ちょうどこの号が皆様のお手元に届く頃には「春のバラまつり (5 月 21 日～6 月 30 日)」が開催されます。「綾部バラ会」さんが「愛と誇り」を持って育てる美しいバラたちが見ごろを迎えていますので、ぜひ綾部バラ園へお越しください。

【取材・文】白波瀬聡美

バラ苗の植替や剪定などの定例作業の様子

自主的に園を訪れ、バラの手入れ作業をする会員さんも多い

平成 28 年 2 月 5 日、綾部市役所にて綾部市永井賞の表彰式が行われた

問い合わせ

綾部バラ会
住所：綾部市青野町亀無 1-2
あやべ特産館内
TEL：0773-43-0811

2016 春のバラまつり

5 月 21 日 (土)～6 月 30 日 (木) 開催！

- 場所 綾部バラ園
- 時間 9:00～17:00
(バラまつり期間中は～18:00)
- 休園日 火曜 (バラまつり期間中は無休)
- 料金 入園無料
- あやバス 主要 6 路線「あやべゲンゼスクエア前」下車すぐ

綾部バラ園協賛金

一口 3,000 円 (更新時は 2,000 円)

※協賛いただくと「バラの苗 1 本とメッセージ入りネームプレート」を 3 年間バラ園に設置します。
※協賛金は綾部バラ園の維持管理費として使用されます。

- 綾部バラ園 がんばローズのブログ。
<http://ayabe-rose-garden.cocolog-nifty.com/>
- 綾部バラ会 Facebook もご覧ください。



山崎市長を囲んで記念撮影する綾部バラ会の皆さん



毎年 4 月に行われるボランティア総会には、会員が一堂に会し、情報共有と親睦を深める



毎年 4 月に行われるボランティア総会には、会員が一堂に会し、情報共有と親睦を深める

